

宮澤賢治の魅力にせまる 宮澤和樹さん講演会

3月の福岡県高学年部合同例会は、人形劇団プークによる「オッペルと象」です。

「オッペルと象」は、詩人、童話作家として知られる宮澤賢治の作品です。宮澤賢治は、「銀河鉄道の夜」「注文の多い料理店」「風の又三郎」など、沢山の作品を創作し、彼の作品は多くの人たちに影響を与えています。しかし、その反面、「宮澤賢治の作品はどこか難しくて少し苦手…」など、そんな声もよく耳にします。

はたして、宮澤賢治とはどんな人だったのでしょうか…。

今回は、林風舎を設立し賢治事跡の伝承や作品・肖像を守ることを目的に活動している、賢治の弟・宮澤清六さんの孫にあたる宮澤和樹さんをお迎えして、宮澤賢治と彼の作品の魅力に迫ります。

是非みなさんご参加ください

**2025
1/31(金)**



会場:博多市民センター・第1第2会議室
時間:19:00~20:50

2/1(土)



会場:ウェルとばた
多目的ホール
時間:19:00~21:00

- ◆参加費
会員 1,000円 会員外 1,500円
◆対象 中学生以上

【宮澤和樹氏 プロフィール】

- 宮澤賢治の弟(8歳年下)清六の孫
・1964年(昭和39年)花巻市に生まれる
・1986年:立正大学卒業(日蓮宗)
・1986年:仙台(株)光原社 入社
・1989年:渡英 大英博物館内図書館勤務
・1992年:帰国
・1994年:「林風舎」開業 代表取締役

【主な著書】

- 『わたしの宮澤賢治』
祖父清六と「賢治さん」
『宮澤賢治 魂の言葉』
宮澤和樹監修・KKロングセラーズ

<お申込み・お問合せ先>

特定非営利活動法人子ども劇場福岡県センター

〒810-0014 福岡市中央区平尾 2-12-8-106

Mail fukkodomo@ind.bbiq.jp Tel/Fax 092-985-5580